

グワハティ下水道整備計画【インド】

施策所管局課 国別開発協力第二課

評価年月日 令和7年4月

1 案件概要	
(1) 供与国名	インド共和国
(2) 案件名	グワハティ下水道整備計画
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日、供与条件などを含む	<p>インド北東部のアッサム州グワハティ市において、下水道施設を整備することにより、安定的な下水道サービスの提供を図り、もって同地域の住民の衛生・生活環境の改善に寄与するもの。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下水処理場、下水幹線、ポンプ場の建設及び配水状況の監視制御（SCADA）の導入</li> <li>・ 下水枝管、取付管の敷設</li> <li>・ コンサルティング・サービス</li> </ul> <p>ア 閣議決定日：平成26年11月21日                  イ 供与限度額：156.20億円                  ウ 金利：0.30%（コンサルティング・サービスについては0.01%）                  エ 償還（据置）期間：40年（10年）                  オ 調達条件：一般アンタイト</p>
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会ニーズの現状</p> <p>本事業の計画当初、インドでは人口増加や経済発展に伴う上水需要の増加により、下水処理能力を超過した汚水が排出されることに伴い、河川の水質汚濁等の問題が生じており地域住民の衛生・生活環境が脅かされていた。本事業の対象地であるアッサム州グワハティ市でも、下水発生量は、約150百万リットル/日であったが、下水管網や下水処理場等、公共下水施設が整備されていない状況により、悪臭等地域住民の衛生・生活環境の悪化を招いていた。更に、腐敗槽、浸透槽からの汚水の地下浸透による地下水汚染により井戸水の水質汚染が懸念され、戸別接続含む下水管網の整備が求められていた。</p>

	<p>現在も、同国では人口増加に対して下水道の整備が追いついておらず、2020年時点の同州における下水排出量は809百万リットル/日であるにも関わらず、下水処理場は同州に存在しない。アッサム州で初となる下水処理場施設を整備する本事業の社会的ニーズが高い。</p> <p>イ 事業遅延に関する経緯・現状</p> <p>借入契約調印以降、事業サイトの用地取得が難航し、当初予定していた集約型下水処理施設から3か所の分散型下水処理施設への事業計画の変更を行うこととなり遅延が発生した。現在、変更後の事業スコープに基づき、コンサルタントが詳細設計業務を実施中。</p>
(2) 今後の対応方針	<p>本件に関する社会的ニーズが引き続きあり、事業完成後は当初予定どおりの効果が見込まれており、事業の進捗を妨げていた要因は解決していることから、支援を継続する。</p>
3 政策評価を行う過程において使用した資料等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交換公文</li> <li>・ <a href="#">外務省の約束状況に関する資料及び案件概要</a></li> <li>・ <a href="#">政策評価法に基づく事前評価書</a></li> <li>・ <a href="#">国際協力機構の案件検索</a></li> <li>・ <a href="#">国際協力機構の事業事前評価表</a></li> <li>・ そのほか国際協力機構から提出された資料</li> </ul>